

TOPICS

- 使用済み食用油回収改善会議
- お客様紹介：(有)八束オートサービス
- ホンダ 軽のスポーツカー試乗
- 今月のプレゼント：デラウェア

## 使用済み食用油回収プロジェクト 改善会議

～ 地産地消の新エネルギーで地域の環境と経済に貢献する ～



使用済み食用油を塗料漉しネットで濾しています。



塗料漉しネットを通して残ったスラッジ部は、時間が経つと塊になって扱いやすくなります。



前回の使用済み食用油回収プロジェクト第7回全体会議で提出された課題について、改善の会議が行われました。使用済み潤滑油と使用済み食用油を混合し新しい燃料を作り、新しい価値を作ります。

缶の回収方法は、缶の取替方式がよいのか、移し替える方式が良いのか。

- ・B社では、一斗缶を利用し、それに廃食用油を入れていただき、缶ごと持ち帰り、代替の缶を置いた。客先で移し替えることをしないので、手間が省ける。
- ・T庵では、客先の容器から、こちらで準備した缶に移し替える作業を行った。T庵は、フライヤー専用容器のため、持参の容器に移し替える必要がある。

油のろ過作業について・・・器具の検討、ろ過器の洗浄について

以前、ドラム容器に回収した使用済み食用油を移す際、ろ過器を通していたが、

使用後のろ過器の洗浄に大変な手間と労力がかかっていた。現在は、使用済み食用油の上澄みをドラム容器に移し、スラッジ部は塗料漉しネットを通して、油とスラッジとに分けている。油分が抜けたスラッジは時間が経つと塊になり、処理しやすくなる。

これとは別に、ろ過器を探し出したので、試用してみる。

使用済み食用油のろ過作業については、いろいろ試して改善が進んでいるように感じた。

今後、使用済み食用油回収作業の効率化をはかって、安全作業を進める。また、回収拠点が遠方なので、近場に設置できれば時間短縮になり、回収量が多くなっても対応できるようになる。作業に関わる利用者のモチベーションが高められるよう、皆で知恵を出し合い、改善をすすめていく。

(聞き手長野)

## お客様紹介

### 有限会社八束オートサービス 様

〒690-1406

島根県松江市八束町二子251

TEL 0852-76-2829

FAX 0852-76-2630



写真左より、安部社長、杉村常務、朝倉様、林原様、加藤様。チームワーク抜群で、お客様のご要望にお応えします。

#### 会社の強み

八束オートサービスは、松江市八束町にて、創業40年、軽自動車から4t車まで車検整備、钣金・塗装、新車・中古車販売、バス・レンタカー事業などを行っています。地元はもとより、近隣の境港市・米子市・安来市などのお客様も多数いらっしゃいます。アットホームな雰囲気、いつもお客様が絶えません。

4t車の車検整備ができる工場として、需要が伸びており、確実に迅速な仕事でお客様には安心していただいています。また、コンピューターによる車両診断をして、お客様には十分説明し納得していただける車整備を行っています。また、JAF代理店として、車の救急対応も行っており、お客様がお困りの時は夜でも出動しています。事故対応、タイヤのパンク、バッテリー上がりなど、出勤内容は様々です。



人気のバスレンタカー

バスのレンタカー事業が好調で、会社関係や学校行事・部活動・レジャーでの利用が伸びています。特に宣伝はしていませんが、口コミで広がっています。



安部会長は、読書家で常に新しいことを考えています。人望が厚く、皆様から慕われています。

#### 安部会長の想い

安部会長は、離島であることのリスクを感じるとおっしゃいます。いまでこそ、道路ができ陸続きになりましたが、地域格差を感じておられます。毎月上京し、車関係の展示会等に参加し、情報収集を怠りません。時代を先取りし、お客様満足度をあげています。

「当社は、車をベースに事業を堅実に広げ、常に新しいことを考えている。お客様を大事にすることはもちろん、社員も大事にしている。人徳ある会長です。」と、杉村常務から伺いました。

車関係で困ったときは、何でもご相談ください。  
(聞き手長野)

TVコマーシャルで有名なダイハツのウエイクが人気です。車高が高いわりに安定し、ベタ踏み坂もらくらく上り、横揺れしません。車内も広々し、大容量の荷物が収納できます。試乗車がありますので、体験できます。



#### 八束町情報

八束町(通称大根島)は、車のTVCMで一躍有名になったベタ踏み坂のある町です。また、牡丹と高麗人参が有名です。

4月中旬から5月初め、八束町全体が牡丹の花で埋め尽くされます。そのなかでも、一万坪の庭園を持つ「由志園」では通年、牡丹や花々を見ることができます。

また、大根島の地下水で泳がせた国産うなぎで有名な「うなぎ処 山美世」は、県内外からグルメが集います。安部会長の推薦です。

## 若者が作った、軽のスポーツカー



運転が楽しくなるスポーツカー「S660」

4月2日にホンダから、軽自動車のスポーツカー「S660」が発売されました。開発責任者となったのは、26才の椋本陵さん。異例中の異例です。「あえて、クルマ離れと呼ばれる世代が作り、車の楽しさをストレートに発信していく」と語っています。

そこで、ホンダカーズ山陰中央 倉吉河北店を訪問し、現車を見せていただきました。

S660はエンジンが座席の後部についた後輪駆動のオープンカーで、マニュアル車とオートマチック車があります。実際に試乗させていただきましたが、車高が低く、地面をはっているような感じでしたが、スムーズな加速・安定した走り・小回りがきくところなど軽自動車のスポーツカーを体感できました。

注目度を販売店に伺うと、「カタログの請求や電話での問い合わせも多い。インターネットで下調べして現車を見に来店されるお客様もおられる。購入されるのは、50才前後の方が多く、スポーツカー好きの方がセカンドカーとして求められる。山陰地方でかなりの反響と注文があった。」と、大評判の様子です。

軽自動車として、維持がしやすく、身近なスポーツカーであれば、世代を越えて未永く愛されると思います。乗って楽しい車です。

(長野)

## エレメントカッター作業

当社にエレメントカッターを導入し、分解・分別できるようになり、そこから排出される使用済み潤滑油も有効利用されるようになった。もちろん、金属・プラスチック等はきちんと分別され、それぞれに処分場へ持ち込まれている。

分別されたもののうち、メーカー指定工場へ直送し再生されるパーツもある。

何でも有効利用できる時代である。きちんと分別することが大事だと感じる。

(長野)



エレメントカッター作業の様子。

## 「チャンスの神様と出会う方法」を読んで

村川智博著



人は、人生のうちで何度かチャンスに出会うそうです。その場では気づかなくても、振り返った時に「ターニングポイント」「きっかけ」と思えるものが多いようです。

自分自身も今生きてきた中で「ターニングポイント」と呼ぶべきなのか「きっかけ」と呼ぶべきものなのか、そういったものは確かにあります。その中には出会った瞬間にチャンスと思えるものもいくつかありました。この出会った瞬間に思えるということが重要だと感じます。

本の中にもありましたが、チャンスをいち早く捉えるためには日頃から「意識」し、「行動」しておかなければなりません。これを怠っていると「あの時がチャンスだったか」とみすみすチャンスを逃すこととなります。

ただし、一見チャンスに見える事柄も落とし穴があることがあります。このチャンスの真贋を見極めるためには自身の感性を磨き、視野を広く持つことが大切だと考えます。

(大國)



## 地域のエネルギーはすべてこの地域で

・周りから、お客さまから素晴らしいといわれる社員と会社になる・

社長 山根久志

4月24日日本海新聞に「エネルギー地産地消」という見出しで、こんな記事が載っていました。鳥取市が産学官連携で、エネルギーの地産地消に乗り出し、新しいエネルギー関連産業等の育成を支援する。結果市内の経済活性化と雇用増を図ることを具現化していきたいとの構想です。

私たちも同じ考えで、我が意を得たりの思いです。私たちが鳥取へ進出したのは、鳥取で集めた資源は、鳥取で作れ、鳥取で活用してもらおう。本来地域外へ支払うべき石油商品の代金が、その地域の中で支払われる。つまり地域外への資金の流出がなくなる。資金が地域内で循環すれば、少しでも鳥取の経済が豊かになるに違いない。そのお手伝いをすることが目的です。

例えば私たちの算出によれば、鳥取からは想像以上の貴重な石油資源が、使用済み潤滑油として産出する。それらをすべて資源化し、熱エネルギーとして活用することは、県内業者としては重要な責務です。

ところで私たちには、「地産地消の新エネルギー構想」があります。今まで活用されていなかった家庭から出るてんぷら油など、使用済み食用油を、新たな

な地域資源として注目し、エネルギー化する。

つまり今までの私たちの主力商品であるSオイル（使用済み潤滑油のみを原料とする。）と、バイオオイル（Sオイルと使用済み食用油を均質に、一定の比率で混合する。）を新しい商品として世に問うのです。

使用済み食用油は、福祉の方々の協力で資源を回収し、原料としての管理をお願いし、福祉の方の自立を支援する。しかも植物由来の使用済み食用油はバイオマス資源であるため、二酸化炭素とSOxの排出量を削減でき、環境にやさしいエネルギーといえる。

この実用化は、平成27年8月から鳥取県産業振興機構の協力により、境港で実証化実験が開始されます。排出する人、集める人、作る人、使う人、そして環境にと、すべてに良しという「地産地消の新エネルギー構想」が始まります。

この新しい熱エネルギーを使い、従来の石油エネルギーに比べて、もっと価値の高い商品を創り、地域の環境と経済に貢献します。

\*再生重油とバイオ再生重油は、平成25年12月20日付で、JIS規格として制定されました。

### 私はこう考え、こう実行します

【安原】地域のお客様に密着できるサービス、商品になる様改善を続ける。  
【河上】地元地域の再生重油燃料設備工事を工程通り行う。  
【松下】地元スーパーで、地元産の商品を購入することで、地産地消の手伝いをします。  
【岸本】お客様のためにできる事を考え実行する。  
【榎並】お客様との会話を増やし、理解をしていただけるような提案活動をしていきます。  
【山口】私は地産地消で鳥取に貢献します。  
【吾郷】鳥取県のお客様を増やし、地域に還元します。  
【木村天】今期Sオイルの売り上げを伸ばす。  
【木村憲】実証化実験を実りあるものにする。  
【横地】日々の収集業務が地産地消につながっていると認識し、地元経済が活性化できるよう、業務に励みます。

【高橋】私は回収の取り組みを一日でも早く構築を目指します。  
【植尾】お客様のお役に立てる事を探します。  
【松本】ふるさとのエネルギーを大切にします。  
【小村】私生活でも、ゴミの分別を今まで以上に仕分けリサイクルできるものを少しでも増やす。  
【長谷川】地域密着ですべてのお客様に喜んでいただけるよう努力します。  
【恩村】お客様第一に考え行動します。  
【藤原拓】お客様に喜んでいただける廃油タンクを制作します。  
【金森】貴重な資源を県外に出しません。  
【藤原大】安全に作業するため、足元、手元に注意して作業していきます。  
【安達】大切なSオイルを安全にお届けする。  
【野々村】今期の目標は必ず達成する。

【宮北】自分が行っている業務に誇りを持つ。  
【清水】私もエネルギー構想を考え協力していきます。  
【松浦】地域の経済が少しでも潤うように自分ができる努力をする。  
【石川】体調管理に気をつけ、少しでも良い油をつくる。  
【中村】現場にて、整理・整頓・清潔・清掃・安全（KY）を徹底し、安全作業ができるように常にチェックして、作業を行います。  
【足立】お客様へ気持ちの良い電話対応を心掛けます。  
【藤田】地域のためになることは進んでやります。  
【加藤】現場にて、整理・整頓・点検・確認を確実に職場の改善を進める。  
【長野】お客様に期待されるエコス通信を目指す。

### 圧巻！こいのぼりの風景

松江市八雲町の意宇川に4月19日、3年ぶりにこいのぼりが復活しました。このイベントは1991年に始まったそうですが、一時途絶え、町内の若者有志が再開にこぎつけました。

日吉親水公園には大小120匹が掲げられ、多くの家族連れや老人ホームの利用者さんたちが懐かしげに見上げていました。5月16日まで掲揚されます。  
(長野)



大型連休中は、家族連れで大賑わいだったようです。子供たちも大喜びです。

### 「期末を迎えて」

当社の42期も、あと1ヶ月ほどで終わろうとしています。

期首に計画したことがどれだけ達成できたのか、評価する時期を迎えます。

会社の計画、部門の計画、そして個人の計画など、それぞれの立場や置かれた環境の中で、何をどれだけできたのか、できなかったのかを出来る限り具体的にして振り返ります。

達成した成果に対しては皆で喜び、できなかったことは何故できなかったのか、どうすればできるのか、本当にやるべきことか、検証して次の期に向かって新たな課題を設定するときです。

結果には必ず原因があります。毎日の僅かな行動の積み重ねが結果として現れ、成果として現れるのです。私自身ことばでは判っていてもなかなか出来ません。

まず私自身の今期を正しく振り返り、そして新しい期に向かって新たな課題を持って望みたいと思います。  
(安原)

## 鳥取営業所～information～



5月2日、エネルギーサポート事業部収集会議後、環境整備が行われました。

構内外に雑草が伸び、草刈りや溝掃除を行いました。側溝は、多量の土砂が堆積し、取り除くのが大変でした。収集係りの皆が一生懸命作業してくれたので、とてもきれいになりました。  
(大國)

### 元氣の出る言葉

中村天風師

嫌いな相手には、つとめて親切にしてごらん

常に嫌いだと思ふ相手には、つとめて親切にし、優しくするような気持ちに自分を仕向けていく。

最初のほうは、相手にされないかもしれないが、あきらめない。

努力していけば、気持ちは通じると説いて

います。  
こちら側から相手を思う気持ちが一番ということだと思えます。  
(長野)



「オニゲルミ」  
多数の雄花が下向きに開きます。



## 社長が薦める今月の一冊

### なぜローカル経済から 日本は甦るのか

富山和彦著 PHP新書刊



少子高齢化社会の到来、東京一極化による農村、地方小都市の消滅など怖ろしい情報が蔓延し、日本は、この山陰はどうなることやらと気をもんでいました。

ところがやがて「里山資本主義」が発刊され、本誌をはじめ「農山村は消滅しない」など、明るい希望が持てる本が続いています。

つい先日日本経済新聞が連載で、「地方創生地域の視点」というテーマで、《稼ぐ力を持つ産業を延ばせ》と訴えています。

私が牟田先生から学んだ経営の哲理の一つに、どんなに市場が小さくても、オンリーワンであればいつまでも成長発展できる。オンリーワンであるためには、お客さまに強く強く必要とされる社員と商品とサービスを磨くことだと学びました。

これから私たちは、山陰の市場のトップリーダーの位置をもっと高めていく。そして磨き育てた商品とサービスで他市場へ進出し、そこで稼いだ資金を山陰へ持ち込む。それが山陰を豊かにする二つの条件です。

上記の本と資料は、各自読んで理解してもらいたい。(山根)

\*本と資料は会社に準備しています。



## 編集後記

松江市八雲町の意宇川に3年ぶりにこいのぼりが復活しました。

昔の日本では、子どもが生まれると「のぼり」という旗を立ててお祝いをしていましたが、子どもに「いつまでも健康でいて欲しい」「立派に成長して欲しい」という願いを込めてのぼりに鯉を描くようになりました。鯉には滝を登って龍になるという話がありますが、これは「苦しいことにも負けず、大変なことをやり遂げて立派に成長する」ということで、その力がある鯉はとても素晴らしいものとされています。

近年の住宅事情や少子化で、こいのぼりを上げる家庭はずいぶん少なくなってきましたが、こいのぼりが大空を泳ぐ姿は圧巻で、元気づけられます。いつまでも残ってほしいと思います。(長野)

「君に成功を贈る」(中村天風)を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。

本代は¥1,800+税(税込1,944円)です。

## 今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で2名様に山陰興業(株)本社隣大野様作のデラウェアを差し上げます。クイズの締切は5月末です。奮ってご応募下さい。

Q:今年4月に日本遺産が登録されました。山陰地方で対象となる自治体を2か所答えてください。



先月号の答は、「中国やまなみ街道」でした。雲南市橋本様が当選です。おめでとうございます。

## 応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

## 蔵書新着状況

- トヨタの問題解決 中経出版  
島根トヨタ自動車(株)林常務より大國社員に寄贈
- 微笑みを生きる "気づき"の瞑想と実践 春秋社  
ティク・ナット・ハン
- なぜローカル経済から日本は甦るのか PHP研究所  
富山和彦
- 地産地消のエネルギー 新妻弘明 Iメディア出版
- 稲盛流コンパ 最強組織をつくる究極の飲み会 日経BP社  
北方雅人
- 【図解】ピケティ入門 たった21枚の図で『21世紀』は読める! あさ出版  
高橋洋一
- 農山村は消滅しない 小田切徳美 岩波書店
- 環境会議 2013年秋号、2013号10号 宣伝会議



発行日:毎月10日

発行:690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野

E-mail:h.nagano@e-skk.co.jp

印刷:授産センターよつば印刷係

ホームページ (<http://www.e-skk.co.jp>)

## 山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部に遠慮無くお申し付け下さいませ。